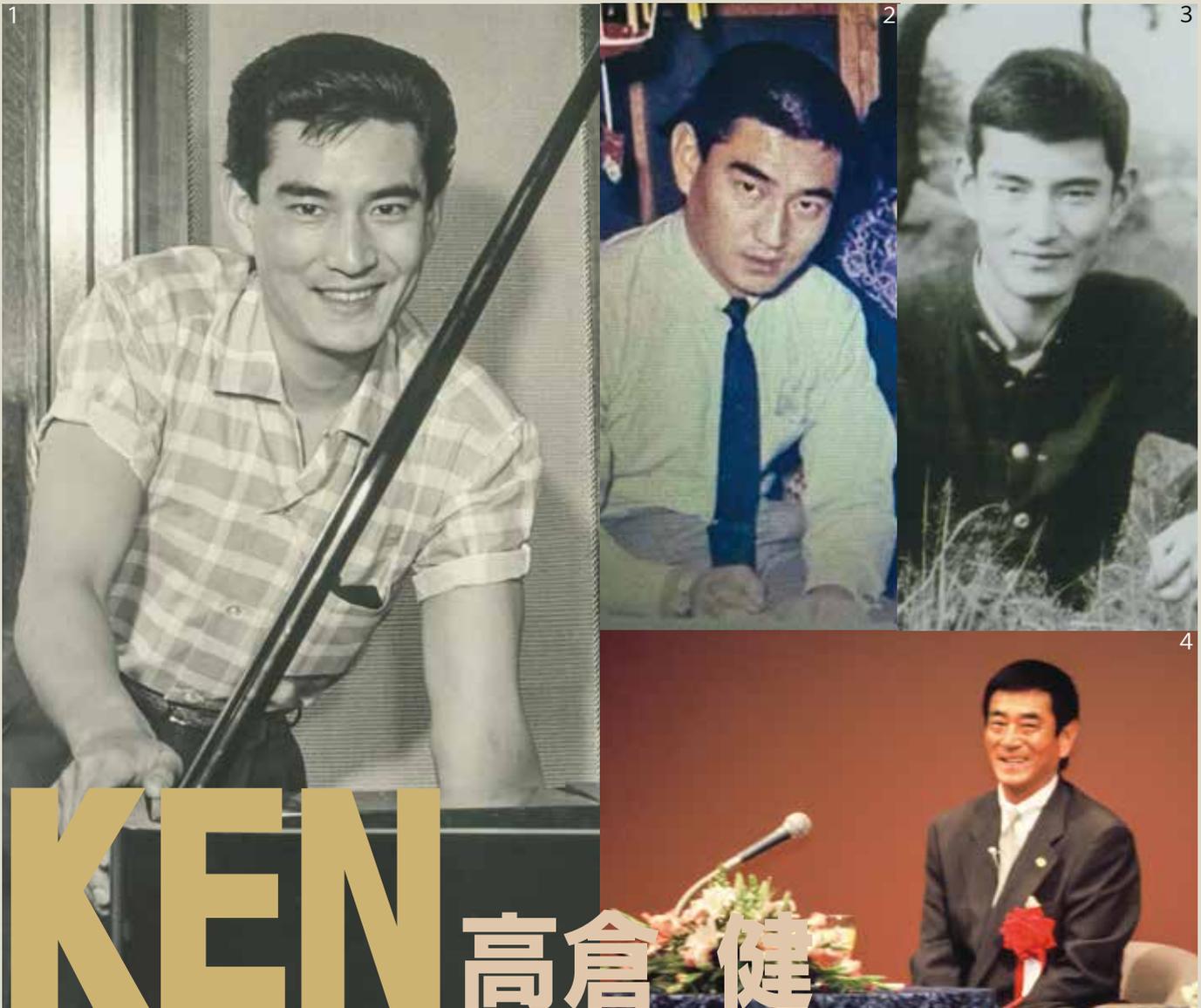


広報

2024年

# なかま 12月号

No. 1109



# KEN 高倉 健 TAKAKURA

**表紙の話** 中間市出身の俳優・高倉健さんが亡くなって10年。命日の11月10日、なかまハーモニーホールで没後10年追悼イベント・チャリティー映画鑑賞会が開催され、主演作「あなたへ」が上映されました。当日の様子は、裏表紙に記事を掲載しています。

【写真】1～3は、妹・森敏子さんから提供。4は、平成8年（1996年）11月1日のなかまハーモニーホール落成記念式典での様子

## 9. 職員の分限および懲戒処分の状況

### (1) 分限処分者数 (令和5年度)

区分	降任	免職	休職	降給	合計
勤務成績の不良	0	0	0	0	0
心身の故障	0	0	11	0	11
適格性の欠如	0	0	0	0	0
廃職・過員	0	0	0	0	0
刑事事件に因る起訴	0	0	0	0	0
欠格条項該当	0	0	0	0	0

### (2) 懲戒処分者数 (令和5年度)

区分	免職	停職	減給	戒告	合計
法令違反	0	0	0	0	0
職務上の義務違反または職務怠慢	0	0	0	0	0
非行行為	0	0	1	0	1

## 10. 職員のサービスの状況

区分	内容	違反者数
法令等及び上司の服務上の命令に従う義務	職員は法令に従い、かつ、上司の職務命令に従わなければならない	0
信用失墜行為の禁止	職員は職の信用を傷つけ、または職の不名誉になるような行為をしてはならない	1
秘密を守る義務	職員は職務上知り得た秘密を漏らしてはならない	0
職務に専念する義務	職員は勤務時間中、職務に注意力のすべてを用い、職務にのみ専念しなければならない	0
政治的行為の制限	職員は政治活動をしてはならない	0
争議行為等の禁止	職員はストライキなどをしてはならない	0
営利企業等の従事制限	職員は営利を目的とする私企業を営み、または報酬を得ていかなる事業にも従事してはならない	0
管理監督責任	管理監督者は、服務規律の確保を図り、部下職員の行動を適切に指導、監督しなければならない	0

注意 9. 職員の分限及び懲戒処分の状況(2)懲戒処分者数の再掲です。

## 11. 職員の研修の状況 (令和5年度)

研修内容等	受講者数
福岡県市町村職員研修所での研修	92
北九州広域圏市町村との研修	12
市町村職員中央研修所での研修	1
全国市町村国際文化研修所での研修	1
新規採用職員研修(前期)	17
新規採用職員研修(後期)	19
人事評価研修(新任係長)	12
コンプライアンス研修	36
ハラスメント防止研修(係長級職員対象)	37
ハラスメント防止研修(特別職、部長級職員対象)	18
世代間交流研修	23
2年目職員研修	8
ハンセン病問題研修	34
男女共同参画研修	32
LGBTQ+研修	35
人権・同和問題研修	34
接遇研修	39
法制執務研修(初級)	38
メンター研修	8
市民向け事業体験研修	30

## 12. 職員の福利厚生者の状況 (令和5年度)

### (1) 中間市職員厚生会

区分	内容
会員数	386人(令和6年4月1日現在)
負担率	会員の掛金:給料月額5/1000 市の助成金:給料月額3.5/1000
負担額(令和5年度決算)	会員の掛金:7,187,046円 市の助成金:5,375,983円
事業	給付事業:結婚祝金、出産祝金、入学祝金、弔慰金、勤続祝金など 保健事業:運動部助成、教養文化部助成、職員レクリエーション助成など

### (2) 職員の健康管理

区分	実施日	受診者数
健康診断	令和5年11月10日~令和5年12月25日	484

## 7. 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由
		令和5年	令和6年		
一般行政部門	議会	5	6	1	議会議務の強化
	総務	86(2)	87	1(▲2)	選挙事務の強化
	税務	24	25	1	賦課徴収業務の強化
	民生	55(4)	61	6(▲4)	保育サービスの充実
	衛生	19	19		
	農林水産	3	6	3	組織改編による課の新設
	商工	7(1)	9	2(▲1)	観光事業の強化
特別行政部門	土木	23	23		
	小計	222(7)	236	14(▲7)	
	教育	29(1)	30(1)	1	生涯学習事業の充実
公営企業等会計部門	消防	54	56	2	消防行政の充実
	水道	20	20		
	下水道	8	8		
合	その他	26	27	1	介護保険行政の充実
	小計	54	55	1	
合計		359(8)	377(1)	18(▲7)	

注意 1. 職員数は、一般職に属する職員であり、会計年度任用職員を除いています。  
2. ( )内は再任用短時間勤務職員数を外数で計上しています。

## 8. 職員の勤務時間そのほかの勤務条件の状況

### (1) 職員の勤務時間(標準的な勤務時間)

開始時間	終了時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8時30分	17時15分	7時間45分	38時間45分

注意 職場などにより、上記と異なる場合があります。

### (2) 休暇制度

休暇の種類	休暇日数等
年次有給休暇	一の年度につき20日を付与(前年に未使用日数がある場合は、最大20日を翌年繰越)
病欠休暇	医師の証明などに基づき最小限度必要と認める日または時間を付与
結婚休暇	連続する7日以内(週休日を含む)
生理休暇	生理に伴う身体の異常により、勤務が困難な職員に対し、一の月に2日の範囲内で付与
出生サポート休暇	不妊治療を受けている職員に対し、一の年度において5日(体外受精などの頻繁な通院が必要とされる治療を受ける場合は10日)の範囲内で付与
妊娠陣痛かい休暇	妊娠によるつわりにより、勤務が困難な職員に対し、14日の範囲内で付与
健診休暇	妊娠中の職員が母子保健法に規定する保健指導、健康診査を受ける場合に必要と認められる時間を付与
出産休暇(産前・産後)	妊娠した職員に産前産後日までの8週間、出産日の翌日から8週間を付与
育児時間	生後1年に達しない子を養育する職員に対し、1日につき2回(1回1時間以内)を付与
子育て支援休暇	子(義務教育終了前の子)の看護、学校行事などの参加のため、必要な職員に対し、一の年度において、小学生以下5日、中学生3日(2人以上の場合、最大10日)の範囲内で付与
出産補助休暇	配偶者の出産に際し、2日の範囲内で付与
育児参加休暇	配偶者の出産予定日の6週間前日から子が1歳に達する日までの期間において、子(小学校就学の始期に達しない子)を養育するため、勤務しないことが相当であると認められる場合、5日の範囲内で付与
忌引	職員の親族が死亡した場合で、その続柄に応じ、1~10日の範囲内で付与
父母の追悼	1日の範囲内で付与
夏季休暇	6月~9月までの期において、5日の範囲内で付与
ドナー休暇	骨髄移植のための骨髄、または末梢血幹細胞移植のための末梢血幹細胞を提供する職員に対し、検査・入院などに必要となる期間の休暇を付与
ボランティア休暇	自発的に、かつ、報酬を得ないで社会に貢献する職員に対し、一の年度において5日の範囲内で付与
リフレッシュ休暇	勤続10年、20年、30年に達した職員に対し、連続した3日の範囲内で付与
短期介護休暇	配偶者、父母、子などの介護が必要な職員に対し、一の年度において5日(要介護者が2人以上の場合は10日)の範囲内で付与
介護休暇	職員が配偶者、父母、子、配偶者の父母などの負傷、疾病または老齢により日常生活を営むのに支障があるものの介護をするため、勤務しないことが相当であると認められる場合、一の介護状態において3回を上限として、合計6ヶ月の範囲内において必要と認められる2週間以上の期間の休暇を付与(休暇期間は無給)

### (3) 育児休業(令和5年度)

(単位:人)

区分	令和5年度中に新たに育児休業を取得可能となった職員(育児休業対象者)	
	うち育児休業取得者数	うち部分休業取得者数
男性	9	3
女性	6	6
計	15	9

## 5. 職員手当の状況

令和6年4月1日現在

区分	中間市		国		
	支給率		支給率		
期末手当 勤続手当	支給月	期末手当	勤続手当	期末手当	勤続手当
		1.225(0.6875)月分	1.025(0.4875)月分	1.225(0.6875)月分	1.025(0.4875)月分
	6月期	1.225(0.6875)月分	1.025(0.4875)月分	1.225(0.6875)月分	1.025(0.4875)月分
	12月期	2.45(1.375)月分	2.05(0.975)月分	2.45(1.375)月分	2.05(0.975)月分
	計	2.45(1.375)月分	2.05(0.975)月分	2.45(1.375)月分	2.05(0.975)月分
退職手当	職制上の段階職務の級等による加算措置		有		
	有		有		
	区分	支給率		支給率	
		自己都合	勲奨・定年	自己都合	応募認定・定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	28.0395月分	33.27075月分	
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	39.7575月分	47.709月分	
最高限度額	47.709月分	47.709月分	47.709月分	47.709月分	
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置(2%~20%加算)		定年前早期退職特例措置(割増率2%~45%)		
1人当たり平均支給額	6,797千円	23,639千円			

注意 1. ( )内は再任用職員に係る支給割合です。  
2. 退職手当の1人当たり平均支給額は、令和5年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

令和6年4月1日現在

地域手当	支給率	
	支給対象地域	福岡市
	支給対象職員数	1人
	支給対象職員1人当たり平均支給年額(5年度決算)	0千円

注意 令和6年4月1日付、福岡県への職員派遣(福岡市勤務)による支給です。

令和6年4月1日現在

特殊勤務手当	区分		
	全職種		
	職員全体に占める手当支給職員の割合(6年度)		
	18.3%		
支給対象職員1人当たり平均支給年額(5年度決算)		105千円	
手当の種類(手当数)			8
代表的な手当の名称	支給額の多い手当	社会福祉業務手当	
	多くの職員に支給されている手当	救急出動手当(消防職)	

時間外勤務手当	5年度決算	
	支給総額	71,091千円
4年度決算	職員1人当たり支給年額	279千円
	支給総額	68,895千円
	職員1人当たり支給年額	268千円

手当	内容(令和6年4月1日現在)
扶養手当	配偶者6,500円、子10,000円、そのほかの扶養親族1人につき6,500円
住居手当	借家などに係る費用を負担している職員に月額27,000円を限度に支給 持家不支給
通勤手当	交通機関などを利用している職員に対して月額55,000円を限度に支給

## 6. 特別職の報酬などの状況

令和6年4月1日現在

区分	給料月額等		期末手当(支給割合)	
	市長	888,000円	●6月期 1.425月分	●12月期 1.525月分
副市長	724,000円	計 2.95月分		
報酬	議長	423,000円	●6月期 1.425月分	●12月期 1.525月分
	副議長	381,000円	計 2.95月分	
	議員	355,000円		

## 総務課人事給与係からのお知らせ

# 人事行政の運営などの状況



## ●問合先 総務課 ☎(246)6232

## 1. 人件費の状況

(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	4年度の人件費率
5年度	総6,331町39,320人	千円19,147,155	千円581,731	千円3,081,887	%16.1	%15.0

注意 1. 普通会計とは、一般会計に地域下水道事業特別会計、公共用地先行取得特別会計、住宅新築資金等特別会計を合算したものです。  
2. 人件費には、特別職に支給される給料、報酬を含みます。

## 2. 職員給与費の状況

(普通会計決算)

区分	職員数A	給与費				1人当たり給与と費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤続手当	計B	
5年度	302(8)人	千円1,196,176	千円207,845	千円482,625	千円1,886,646	千円6,247

注意 1. 職員手当には、退職手当、児童手当を含みません。  
2. 職員数は令和5年4月1日現在の人数です。  
3. ( )内は再任用短時間勤務職員を外数で計上しています。  
4. 給与費には、再任用短時間勤務職員等分を含んでいます。

## 3. 職員の平均給料月額・年齢の状況

令和6年4月1日現在

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
中間市	320,878円	42.3歳	382,300円	53.1歳

注意 令和6年地方公務員給与実態調査に基づくものです。

## 4. 職員の初任給の状況

令和6年4月1日現在

区分	中間市		国	
	決定初任給		決定初任給	
一般行政職	大学卒	196,200円	196,200円	
	高校卒	170,900円	166,600円	
技能労務職	高校卒	170,900円	—円	

10 / 28 **ひまわりで思いやりの心紡ぐ**  
～「人権の花」運動感謝状贈呈式～

ひまわりの花の栽培を通して命の大切さなどを学ぶ「人権の花」運動。今年は、中間北小学校3年生がひまわりを育てました。児童たちは、育てたひまわりの絵を描き、中間市人権擁護委員にひまわりの種とともに手渡しました。児童代表の神谷心奏さんは「協力し合うことの大切さ、命を育てることの大変さを学び、今後も生活に活かしたい」と話しました。ひまわりの種のバトンは中間小学校へとつなぎます。



10 / 30 **稲刈り体験**  
～黄金色に輝く約420kgの穂を収穫～

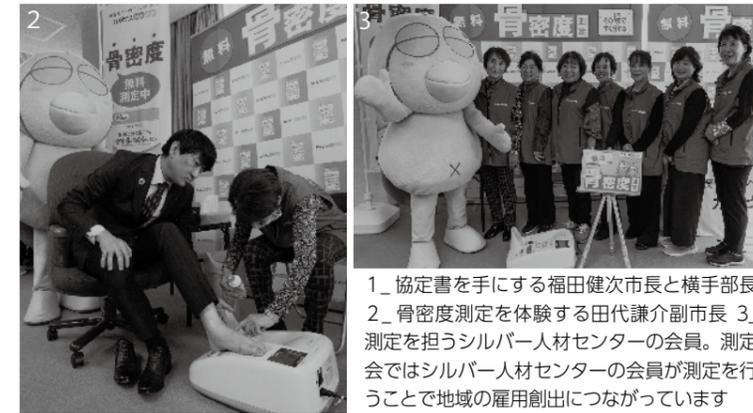
底井野小学校5年生30人が6月の田植えに続き、稲刈り体験を行いました。初めて触る鎌に子どもたちは興味津々。鋭い刃に注意を払いながら一生懸命に稲を刈りました。谷口聖さん(写真1)は「思っていたより簡単に鎌で稲が切れた。農家さんの大変さが分かって良い経験になりました。またやってみたいです」と満面の笑み。来年1月には、この日に刈ったもち米を使用して餅つき大会が予定されています。

なかまNewTopic

11 / 5 **コツコツ骨太な施策を**  
～元気の輪が広がるまちを目指して～

市はアサヒグループ食品株式会社と地域共創協定を締結。骨と健康に関する啓発活動として、骨密度測定無料体験会を開催します。同社の横手努ダイレクトマーケティング部部長(写真1=右)は「骨密度測定を通して体のことを理解し健康寿命を延ばしてほしい」と語りました。

市と同社は今後も健康寿命を延ばすための施策を協力して行っています。



**第2回骨密度測定無料体験会のお知らせ**  
日時 12月13日(金)～16日(月) 10時～17時  
場所 イオンなかま店  
問合先 中間市シルバー人材センター ☎(246) 4528  
この機会に自身の骨密度を確認し、健康について考えましょう。今後の開催日時は、詳細が決まり次第お知らせします。

11 / 10 **秋季火災防ぎょ訓練**  
～守りたい未来があるから火の用心～

秋の全国火災予防運動に合わせ、消防署や消防団、中間北校区の住民が合同で中間北小学校で避難訓練をしました。今年はコロナ明け6年ぶりの開催。初めて参加した柳田剛さん(写真1=中央)は「万が一のときは若い世代がしっかり動けるように準備しておく必要があると思い参加しました。大変有意義な訓練でした」と話しました。災害はいつ起きるか分かりません。有事の際は自分の命を守る準備が大切です。



**中間市幼年消防クラブ大会**



10 / 22 **幼年消防クラブ大会**  
～幼少期から防火・防災意識を育てよう～

体育文化センターで「中間市幼年消防クラブ大会」が開催されました。幼少期から防火・防災意識を養うため、平成3年に始まった本大会。今年は市内の幼稚園・保育園から222人が参加しました。園児たちが「防火の誓い」を宣言した後は、救助訓練やピエロのマジックショーを楽しみ、最後に「なかっば」と記念撮影。火の怖さと正しい火の取り扱いを学びました。



1,2\_地震が発生し住民が避難場所の中間北小学校へ避難。その後、校舎1階で火災が発生したと想定。消防士からレクチャーを受けながらバケツリレーや消火器を使った初期消火を実施  
3\_火災が校内に広がった想定で通報をする北校区まちづくり協議会の福島保弘会長  
4,5\_通報を受け消防署、消防団が出動。機敏に動き、延焼中の校舎に向けて放水開始  
6\_校舎内からの救出が困難な状況のため、屋上に残り残された要救助者をロープを使って外から救出

10 / 24 **新店舗がオープン**  
～仲良し親子が営むたい焼き屋～

中間市チャレンジショップ夢まるしえに「甲賀米粉たい焼き中間店」がオープン。小麦アレルギーの人でもおいしく食べられる米粉を使ったたい焼きが自慢の店です。

オーナーの杉尾加代さん(写真=右)は「おすすめはあんこ。季節ごとに変わる期間限定商品もチェックしてほしい」と教えてくれました。詳細はインスタグラムを確認してください。



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 令和7年1月11日(日)、18日(土)・15時～17時
※今年度より両日とも土曜日に行います。
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 企画課 ☎(246) 6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。
●日時 令和7年1月11日(日)、17日(土)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 中間市社会福祉協議会 ☎(244) 1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ先 こども未来課家庭児童相談係(ハピネスなかま本館) ☎(246) 3515

市民生活相談

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 市民生活相談センター ☎(246) 1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 商工観光課(市役所別館2階)
●問合せ先 消費生活センター ☎(246) 5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。2日前までに電話で予約してください。
●日時 令和7年1月9日(金)・10時～16時
●場所 ハピネスなかま本館
●申込・問合せ先 福岡県交通事故相談所 ☎092(643) 3168

補聴器相談

●日時・場所
○第1火曜日・第3月曜日・13時～14時…福祉支援課
○第1火曜日・14時30分～15時30分…ハピネスなかま本館
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246) 6282

身体障がい者福祉相談

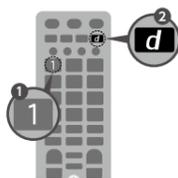
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま本館
●問合せ先 福祉支援課 ☎(246) 6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、一人一人に合わせた相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ先 人権センター ☎(245) 7801

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

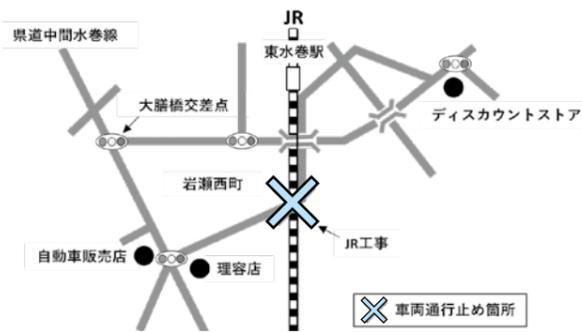
KBC テレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



岩瀬1踏切付近の車両通行止め

●問合せ先 下水道課 ☎(246) 6256

県道中間水巻線の下水道工事とJR踏切付近の雨水対策工事により市道の一部で車両通行止めをしています。
●車両通行止め期間 11月から令和7年3月下旬まで
●場所 岩瀬1踏切付近(岩瀬西町)
●問合せ先 下水道工事に関すること ☎(246) 6256
○JR工事に関すること ☎092(626)1205



市民図書館のイベント

●場所・申込・問合せ先 市民図書館 ☎(245) 4664

図書館福袋
テーマに沿った本を3冊袋に入れて貸し出します。どんな本が入っているかは、開けてからのお楽しみ。新しい年も読書から始めませんか。
●期間 令和7年1月5日(日)～12日(日)
●数量 120袋
※なくなり次第終了します。
●利用者満足度アンケート調査
図書館をより快適に利用



名画シアター
作家である辺見じゅん原作の映画「ラーゲリより愛を込めて」を上映します。アカデミー賞やブルーリボン賞を受賞した名作をぜひご覧ください。
●日時 令和7年1月19日(日)・14時から
●定員 20人・先着順
●申込方法 窓口、電話

中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



ホームページ



Facebook



Instagram



X (旧:Twitter)

償却資産申告のお願い

●申告・問合せ先 課税課 ☎(246) 6274

「償却資産」とは、商店や農業、不動産業、工場などの事業を行うために所有している機械や工具、備品、構築物などの資産です。
●注意事項
○令和6年中に事業を開始したなどの理由により、12月中に申告書が届かない場合は、問い合わせてください。
○公平を期すため、国税資料と提出された申告書の資産内容を照合したり、実地調査を行ったりすることがありますので、ご協力ください。
●電子申告はこちら



電子申告はこちら

令和7年度4月の保育所入所申込受付

●問合せ先 こども未来課 ☎(246) 6248

保育所は幼稚園とは違い、保護者が仕事や病気などの理由で家庭で保育することができない場合に、保護者に代わって保育することを目的とする児童福祉施設です。
●申込方法 こども未来課窓口、郵送、電子申請(マイナポータル)
●提出書類
○支給認定申請書兼施設利用申込書
○就労証明書
※これら以外の書類が必要な場合があります。
●申込締切(いずれも必着)
○電子申請:12月27日(金)
○窓口、郵送:令和7年1月10日(金)
●申込先 こども未来課
※現在、保育所入所児童がいる家庭は、各保育園を通じて連絡します。新規入所児童分も合わせて保育所に提出してください。



固定資産に異動があった場合は申し出を

●問合せ先 課税課 ☎(246) 6274

土地や家屋に対する固定資産税は、毎年1月1日現在の所有者(納税義務者)に対して課税されます。
●申し出を必要とする場合
○土地の利用状況の変更農地を資材置場に、住宅の敷地を有料駐車場にしたなど)
○家屋の新築、増築、取り壊し(住宅を取り壊したなど)
●注意事項
○登記をしていない家屋の所有者の変更
○法務局にて登記が完了した場合には、市への申し出は不要です。
○異動内容は、次年度の課税から反映されます。



就学援助の入学前支給

●問合せ先 学校教育課 ☎(246) 6222

教育委員会では、経済的な理由から市内の小・中学校に通う児童・生徒の学用品費や給食費などの支払いに困っている家庭に対して、その費用の一部を援助する制度を設けています。
●対象
○所得の審査を行い、経済的に困窮している児童・生徒の「新入学学用品費」について、入学前支給を実施します。
●提出書類
○申請理由の事情を証明する書類の写し
●申込締切 12月20日(金)

募集

観光ガイド養成講座  
受講生の募集

世界遺産の遠賀川水源地区... 観光ガイドの養成講座を無料で開催します。



令和7年1月19日(日)、26日... 申込締切 令和7年1月15日(金)

高齢者向けかんたん筋トレ教室... 簡単にできる筋トレで体力の維持につなげます。

お知らせ

消防出初式

日時 令和7年1月12日... 場所 市民図書館前コミユニティ広場

中央公民館の冬季講座のお知らせ... 成人を対象に冬季講座を開催します。

文芸歳時記

托鉢の僧の鈴音 通谷一丁目 恵 英二郎... 雲ひとつなき風もなき今朝の冬 後藤 欣子

俳句

木葉句会

川柳

吉富廣選

雨降れば草木のびのび草むしり 中間三丁目 仁 禮 秀子... ひとり言寂しい我に気づかされ 小田ヶ浦二丁目 武 田 睦 代

短歌

中間短歌会選

マンションに数多の灯窓に見え笑ひ声やら子等の泣き声 鍋山町 柴 田 キヌ子... 恐ろしきコロナの菌はいつまでもまとわりつきて我れを悩ます 通谷一丁目 大内 絃子

料 金 1カ月千円(税込) ※通常体験は1回のみ500円... 申込締切 令和7年1月25日

ストレッチから貯筋講座... 体の構造を知って、体の使い方学び筋力をつけましょう。

申込締切 令和7年1月19日... 第12回中間市ペタンク大会

申込締切 令和7年1月20日... 第62回中間市卓球大会

参加チーム無制限 ※男女年齢不問... 申込締切 令和7年1月31日

持ち物 小筆、硯、文鎮... 申込方法 メール、FAX、

申込締切 12月23日... 申込方法 窓口(はがき)

申込・問合先 中央公民館... 健康づくりサポーター教室

ひとり親家庭向けの出張相談会を行います... 申込・問合先 ひとり親サポーターセンター

お知らせ



筑前中間  
ふる里どんど焼き

商売繁盛、家内安全、無病息災などを願い、しめ縄、絵馬などをお祓い後、焚き上げします。また、「ぜんざい」を1杯100円で提供します。※数に限りがあります。

●日時 令和7年1月19日 回・11時から  
※1月12日回の午後からやぐら(納め所)を設置します。

●場所 市役所側河川敷・JR鉄橋下流付近

●問合せ 中間商工会議所 ☎(245)1081

ひきこもり相談会を行います

福岡県ひきこもり地域支援センターの職員が無料で引きこもりについての相談に応じます。事前予約が必要です。

●期日 令和7年1月29日 回

●時間 ①10時から②13時から③15時から

●場所 ハピネスなかま本館2階文化教室

●対象 市内在住で引きこもり状態にある18歳以上の入、またはその家族

●定員 3人(各1人)

●申込方法 電話

●申込・問合せ 市民生活相談センター ☎(246)1030

フードパントリー(食糧支援)を行います

家庭や企業で余剰となった食品などを生活にお困りの世帯(生活保護世帯は除く)に無料で配布します。

●日時 12月21日 回・10時～正午

●場所 ハピネスなかま本館

●申込方法 窓口、電話、二次元バーコード

●申込締切 12月17日 回・先着順

●申込・問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

廃食用油(てんぷら油)の回収を始めました

市役所別館1階入口に、廃食用油(てんぷら油)の回収ボックスを設置しました。家庭で使用された油は、てんぷらかすなどを取り除いて、冷ましてから2リットルまでのペットボトルに入れてください。

ガラスビンでは回収できません

せん。みんなでリサイクルの輪を広げましょう。

●問合せ 環境保全課 ☎(245)5300

2歳児のフッ素塗布(2回目・3回目)

2歳児歯科健診を受診済みの2歳児を対象に2、3回目のフッ素塗布を実施します。3歳の誕生日までに2回無料で受けることができます。希望する人は申し込んでください。ただし、歯科健診は行いません。

●日時 令和7年1月9日 回・12時45分～13時45分

●場所 生涯学習課仮事務所(旧保健センター)

●持ち物 母子健康手帳、フエイスタオル

●申込方法 電話

●申込締切 令和7年1月7日 回

●申込・問合せ こども家庭センター母子保健係(ハピネスなかま本館内) ☎(245)8717

キッズ&ハンドマッサージを開催します

優しいパパやママの手でお子さんとのオイルマッサージを楽しみませんか。  
●日時 令和7年1月16日 回・10時30分～11時30分

●場所 ハピネスなかま別館1階研修室1B

●対象 1歳6カ月～就学前の子どもと保護者

●持ち物 飲み物、タオル

●定員 10組程度

●申込方法 電話

●申込締切 令和7年1月15日 回

調理師免許を持つている人は届出を  
調理師法に基づく2年に1度の届け出年あたり、調理師免許を持つている人で調理業務に従事している人は「調理師業務従事者届」を提出する義務があります。

●届出期間 令和7年1月1日 回・15日 回

●届出方法 電子申請 ※12月31日現在の氏名、住所などを記入してください。

●電子申請できない場合は、令和7年1月6日 回から所定の用紙を就業地を管轄する保健所に郵送(消印有効)、持参することもできます。

●問合せ 福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎0940(3)2366

1月の行事予定表

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

なかまコミュニティ無線 確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

人の動き

令和6年10月末現在(前月比)

○人 □…39,060人(-46)

○男 …18,402人(-11)

○女 …20,658人(-35)

○世帯数…20,467世帯(-2)

交通事故発生件数

9月 累計 件数 12件 122件 死者 0人 0人 負傷者 14人 161人

火災発生件数

10月 累計 建物 0件 4件 その他 0件 3件 件数 0件 7件

もえるごみの搬入状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目標としています。ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

令和6年度(前年当分)増減率 10月 784,800kg(779,660kg) +0.7% 累計 5,453,130kg(5,599,220kg) -2.6%

安納芋 種子島産 濃厚な甘さ 700g 1,890円(税込) 3セット以上で送料無料で1袋プレゼント

『広報なかま』に広告を掲載しませんか? WEBお問合せフォームはコチラ 市内全戸・官公署・学校などへ 全戸配布! 18,800部発行 株式会社ウィット Tel.072-668-3275

【お詫びと訂正】 広報なかま11月号の行事予定に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。12月11日(水)の欄に「○市民課時間外窓口 市民課(19:00まで)」と記載されていますが開設されません。市民課時間外窓口は毎週木の開設になりますので、正しくは12月12日(木)となります。12月11日(水)は17時15分に閉庁いたします。



4\_ 妹の森敏子さん。「家族思いの優しい兄でした」と高倉さんをしのびました 5\_ 木村大作さん。トークショーで「健さんは、どの映画でも高倉健を演じてるんですよ」と撮影時を振り返りました 6\_ 東宝株式会社の島合能成代表取締役会長（写真左）と東映株式会社の多田憲之代表取締役会長も登壇。高倉さんとの思い出を語りました



木下 幸子さん  
＝中間市婦人会会長＝

鑑賞会は、企業や団体、行政、そして市民の皆さまのご支援とお願いが一つとなり、開催することができました。高倉さんが生まれたこの地で、その功績をしのび、皆さまと特別なひとときを共有できたことに、心から感謝いたします。高倉さんは、私たちの誇りです。この取り組みが、中間市の未来にさらなる輝きをもたらすことを願っております。



▲若き日の高倉さん（妹・森敏子さん提供）



1\_ ウェルカムボードは、高倉さんと世界文化遺産の「遠賀川水源池ポンプ室」をモチーフにデザイン 2\_ 上映中の様子 3\_ 会場は満席。約750人のファンで埋め尽くされました

# 健さん の おのをん



中間市婦人会（木下幸子会長）の主催によるチャリティ映画鑑賞会（以下「鑑賞会」）。高倉健さんの遺作「あなたへ（2012年公開）」の上映に加え、主演9作品でタッグを組んだカメラマンで映画監督の木村大作さんが、トークショーで思い深いエピソードを語りました。

JR中間駅や会場のなかまハーモニーホールには、代表作の一つ「幸福の黄色いハンカチ」にちなみ、黄色いハンカチが掲げられたほか、ゆかりの写真やウェルカムボードも展示。詰めかけたファンは静かに足を止め、心の中にある「健さん」への思いを語り合う場となったことでしょうか。

また、収益の一部は、日本赤十字社や中間市社会福祉協議会などに寄付されました。



初心者でも大丈夫。  
基礎からデザインを  
学べます。



子育てママ・パパも

デザイナーになれる♪

まずは無料  
カウンセリングで  
ご相談いただけます



オンライン講座

大阪府高槻市城北町1丁目14-17-501 TEL.072-668-3275 運営/株式会社ウィット

有料広告欄



■点字・声の広報なかまを発行しています。  
目が不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。  
●問合せ先 企画課広報係  
☎(246) 6271

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号  
編集 企画課広報係 TEL.093(246)6271 FAX 093(245)5598  
ホームページ <https://www.city.nakama.lg.jp/>  
メールアドレス [koho@city.nakama.lg.jp](mailto:koho@city.nakama.lg.jp)

■今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約20円です。  
■「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内でお届けできるようにしています。届かない場合は、企画課広報係までご連絡ください。